

5 豊田駅西地区 (市施行)

(都市計画決定 昭和42年9月7日)

1 概要

本地区は、中心市街地に接する名鉄豊田市駅西側一帯の地域であって、中央部を南北に愛知環状鉄道が通り、また名鉄三河線とほぼ並行に国道155号、中央部を東西に国道153号が通っています。

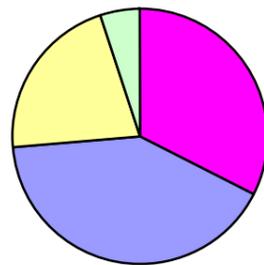
この地区は、年々増加する住宅建設に伴い、このまま放置すれば乱雑不統制な市街地となるおそれがあるため、道路、水路、公園等の公共施設の整備改善を行い適正かつ健全な市街地を造成しました。

2 事業内容

施行面積	85.5ha
施行期間	昭和43年度～昭和60年度
事業認可	昭和44年3月5日
換地処分	昭和60年10月7日
減歩率	22.81 %
	公共 19.22% 保留地 3.59%
公共施設の整備等	
都市計画道路	久澄橋線
	豊田則定線
	西山上拳母線
	公園線
	平戸橋土橋線
	平芝線
	月見線
東郷豊田線	
公園	8ヶ所(26,682㎡)
建物移転	251戸

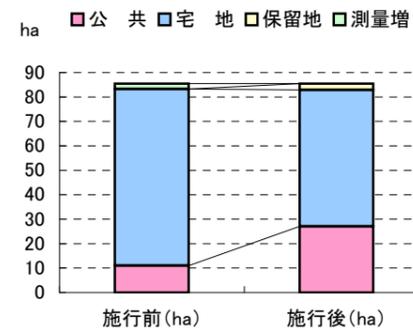
総事業費 5,476,850,000円

■補助金 ■単独費 ■保留地 ■その他



	事業費(百万円)	%
補助金	1,785.0	32.6
単独費	2,243.3	41.0
保留地	1,171.3	21.4
その他	277.3	5.0

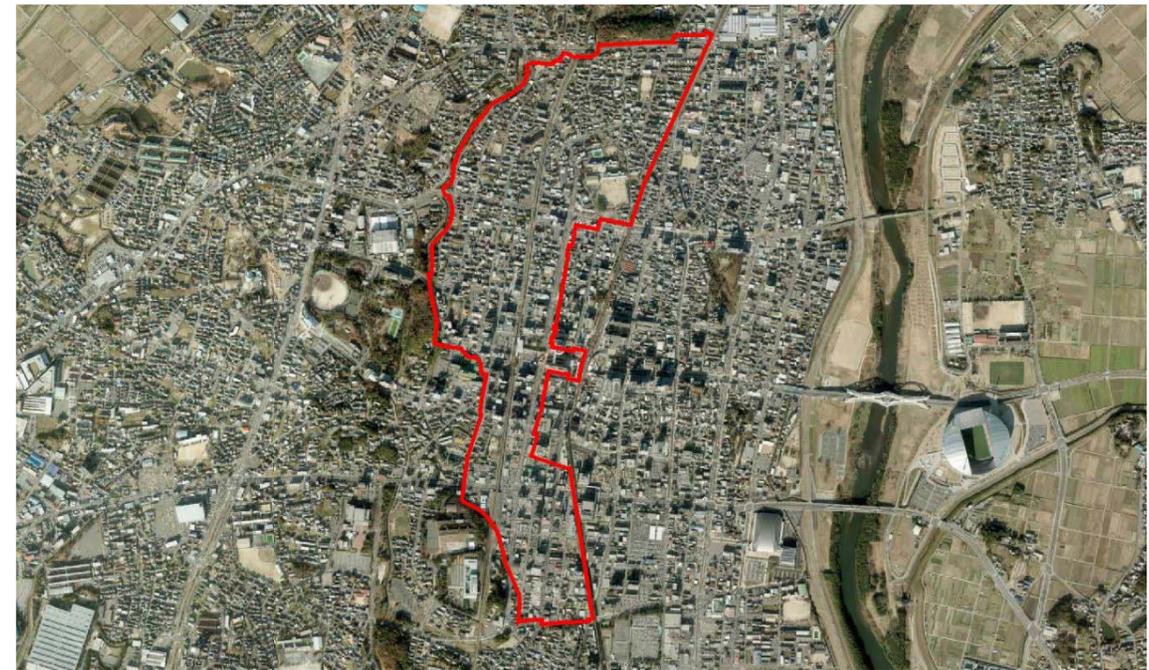
施行前後の土地利用



	施行前(ha)	施行後(ha)
公共	11.0	27.1
宅地	72.3	55.8
保留地	0.0	2.6
測量増	2.2	0.0

3 航空写真

H22年12月撮影



4 区域図

